

朝日町ふるさと通信

秋

Autumn
2019

ASAHI TOWN FURUSATO NEWSLETTER



阪野さんは「at LOUNGEに若い人が気軽に集まり、夢やまちづくりについて話し合っていて欲しい、そして様々なことにチャレンジして町の未来を担う存在になって欲しい」と話してくれました。

夢やまちづくりを語れる場所ができました

こんにちは。山形県朝日町役場ふるさと納税チームです。昨年度は朝日町に対し、ふるさと納税寄付を賜りありがとうございました。町では、いただいた寄付金の使い道や、町の旬な情報をお知らせすることを第一に、「朝日町をもっと好きになってもらいたい」という想いのもと、「朝日町ふるさと通信」を発行しています。

昨年度にいただいた寄付金の総額や件数、返礼品の内訳のほか、寄付金を財源にし、昨年度取り組んだ事業や今年度取り組む事業を次のページで紹介しています。

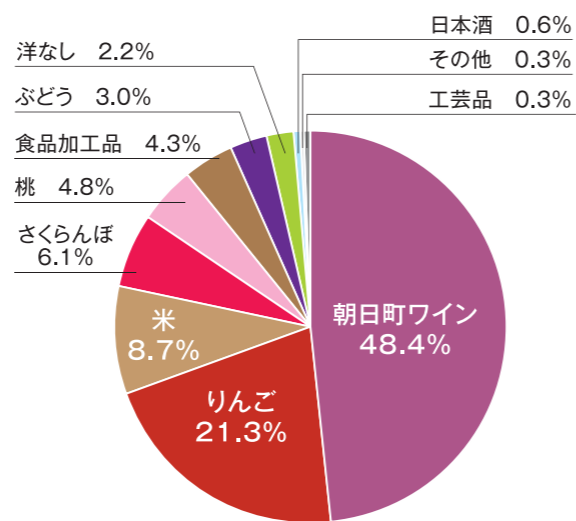
昨年度、寄付金を活用させていただいた事業の中に「創業支援事業」があります。創業支援事業とは、町内で新たに経営を開始する場合に、経営開始にかかる費用の一部を町が支援するものです。この支援を受け、町内で地域おこし協力隊として活動していた阪野正義さんが、イベントや会合に使えるカフェ&シェアスペース「at LOUNGE」を6月にオープンしました。

町内の事業所数は少ないものの、近年、創業支援事業を利用した新たな事業者が着実に生まれています。今後も寄付金を活用しながら、阪野さんのような創業に意欲のある人の支援を引き続き行っていきます。

使い道別の寄付件数と金額

使い道	件数(件)	金額(万円)
ふるさとを愛し学び合う教育事業	2,064	2,649
町長におまかせ事業	2,060	2,680
りんごとワインの里の産業観光事業	1,849	2,342
思いやりあふれる健康な暮らし事業	578	728
自然と共生する安心な暮らし事業	565	693
つながりを大切にした地域づくり事業	258	322
合計	7,374	9,414

希望返礼品の割合



皆さまの応援に、感謝と御礼を申し上げます。



このたびは朝日町にふるさと納税のご寄付を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで、昨年度は9414万円の寄付をいただきました。心より感謝と御礼を申し上げます。

この寄付を主な財源とし、今年度は左に紹介している事業などに取り組みます。皆さまの想いをしっかりとまちづくりにかかしてまいります。

朝日町は、山形県のほぼ中央に位置する、人口約6800人の町です。日本三大急流のひとつである最上川が北流蛇行し、磐梯朝日国立公園をはじめとする原生林野が町土の73%ほどを占める、自然が豊かなところです。

小さな町ながら、農業を中心とした産業や観光、子育て、教育、そして地域づくりなど、力を入れたいことがたくさんあります。朝日町の「これから」を、ぜひ応援していただき、一緒にまちづくりができれば幸いです。今後ともご支援よろしくお願いたします。

朝日町長 鈴木浩幸

平成30年度ふるさと納税寄付総額



返礼品の一番人気は「朝日町ワイン」

返礼品の一番人気は「朝日町ワイン」。その中でも、朝日町ワイン「山形」赤白辛口セットが一番人気となりました。

使い道の希望は「教育」が最多

使い道の希望は「ふるさとを愛し学び合う教育事業」が最も多い件数となりました。

<昨年度取り組んだ事業>

ワインまつり、溪流まつり、産業まつり…320万円 / 自治公民館整備事業…123万円 / 看護師等修学資金貸与事業…150万円 / 特色ある学校づくり補助金…141万円 / 図書館図書購入…115万円 など

いただいた寄付金を財源に、「今年度」はこうした事業に取り組みます。



思いやりあふれる健康な暮らし事業
デマンドタクシー機器更新
250万円

安全で安心な移動を可能とする「町民の足」を確保するため、デマンド型タクシーのシステムを更新します。



自然と共生する安心な暮らし事業
消防団装備品の更新
530万円

災害現場等における消防団活動の安全性、機能性向上を目的として、防火服・安全帽(ヘルメット)、編み上げ靴を更新します。



つながりを大切にした地域づくり事業
Newアクション応援事業
200万円

まちづくりに積極的に参加し、「人」や「場」を創造するためのチャレンジやアクションを応援します。



りんごとワインの里の産業観光事業
りんご新半わい化
朝日ロンバス栽培全国大会
150万円

町で推進する「新半わい化ロンバス栽培」。同手法をいち早く導入した産地として全国大会を開催し、りんご産業の活性化に取り組みました。



ふるさとを愛し学び合う教育事業
すこやか出産祝い品の贈呈
100万円

子どもが生まれた家庭に対し、町からお祝いとして育児等に必要な品を贈呈し、子育てを支援しました。



町長におまかせ事業
小中学校エアコン設置事業
1,400万円

近年の猛暑を受け、子どもたちが安全・安心な環境で学習に臨めるよう、町内小中学校の教室にエアコンを準備しました。

朝日町ふるさと納税のおすすめ返礼品



朝日町ワイン「山形」シリーズ
6本入セット

香り華やかで柔らかな味わいが特徴の朝日町ワイン「山形」シリーズが、アソートになって登場。このうち、「ニアガラ白辛口」はサクラアワード2019で銀賞、「マスカットベリーAロゼ甘口」は日本ワインコンクール2019で銅賞をそれぞれ受賞しています。

協力事業者 (有)朝日町ワイン
寄付額 25,000円以上
内容量 山形ニアガラ白「辛口」
「甘口」/山形デラウエア白「辛口」
「甘口」/山形マスカットベリーA「赤辛口」
「ロゼ甘口」各720ml



金属工芸品
芽と早蕨のフルーツピックセット

金属工芸作家の牧野さんの作品で、「山の芽吹き」をイメージし、一つひとつ丁寧に金づちで打ち延べてつくられたフルーツピックです。それぞれ「芽」と「早蕨」の形に制作しています。果物やワインのおつまみに合うチーズなどを食べる時にピッタリなピックセットです。

協力事業者 牧野広大
寄付額 12,000円以上
内容量 フルーツピック3本セット
(長さ約9センチ)芽(黄銅製)2本と早蕨(ステンレス製)1本、または芽(ステンレス製)2本と早蕨(黄銅製)1本(選択不可)



だいちちゃん農園 りんごジュース

最上川沿いの朝日町玉ノ井地区に位置し、農家民宿も営む「だいちちゃん農園」。りんごはもちろん、さくらんぼ、すもも、ラ・フランス等を栽培しています。いつも明るく元気なだいちちゃん農園のクルーが丹精込めて作ったりんごジュースです。

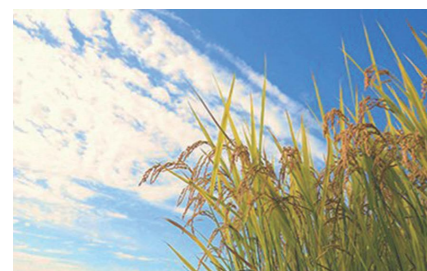
協力事業者 だいちちゃん農園
寄付額 12,000円以上
内容量 1リットル瓶×6本入り
収穫時期により原料が変わり、つがる・秋陽・秋映・シナノスイート・ジオナゴールド・玉林・シナノゴールド・ふじのいずれかになります。



朝日町産コメ5種類詰め合わせ

トマトジュースやミルククイーンで人気の堀農園さんから、お米の食べ比べが登場。内容は「雪若丸・つや姫・ミルククイーン・山形95号・はえぬぎ(各2kg)」の5種類です。朝日町の澄んだ空気と清らかな水で育ったお米の中から、お気に入りを探してみてください。

協力事業者 堀農園
寄付額 19,000円以上
内容量 雪若丸、つや姫、ミルククイーン、山形95号、はえぬぎ(各2kg×5種類)



朝日町産コメ「はえぬぎ」10kg

山形県外での作付けがほとんどないため、味が良いにもかかわらず比較的安価で取引されている「はえぬぎ」。味では、ブランド米のコシヒカリに全くひけをとれません。町稲作農家の方々が、丹精込めて作りあげた町内産「はえぬぎ」の新米をぜひご賞味ください。

協力事業者 船橋商店
寄付額 12,000円以上
内容量 はえぬぎ(5kg×2袋)

返礼品の最新情報はこちらからご覧ください
(朝日町HPのふるさと納税ページへ遷移)



※掲載の返礼品は「寄付納入月の翌月発送」です。

朝日町ワイン 15銘柄入賞

日本ワインコンクール2019

銀賞、コストパフォーマンス賞を
同時受賞

国内で栽培されたブドウのみを用いたワインを対象とし、今年で17回目を数える「日本ワインコンクール」。今年の審査結果が発表され、朝日町ワインの「2018マイスターセレクション選摘みマスカットベリーAロゼ/辛口」と「2018(有)朝日町ワインロゼ/中口」がロゼ部門で銀賞を獲得し、コストパフォーマンス賞(※)を同時受賞しました。

銘柄、奨励賞1銘柄の計15銘柄が入賞しています。

結果を受け、(有)朝日町ワインの須貝正昭専務取締役は「良質なブドウを育む町の風土とぶどう生産組合、地域の方々から支えられた結果です。今後も安全で美味しいワイン造りに励んでいきます。」と喜びを語りました。全体出品数が年々増加する中、朝日町ワインは16年連続の入賞で、県内ワイナリーの入賞38銘柄の約4割を占めるなど、その評価はますます高まっています。

(※) 銀賞以上を受賞した2000円未満のワインで、最高点を獲得したものが対象。今回は7銘柄が受賞している。



◇近年の入賞実績

年	全体出品数	金賞	銀賞	銅賞	奨励賞	合計	部門賞
2016	694	1	4	9		14	1
2017	726		4	8	1	13	1
2018	787	2	4	7	1	14	2
2019	788		6	8	1	15	

◀左:2018(有)朝日町ワイン ロゼ/中口(銀賞・コストパフォーマンス賞)
右:2018マイスターセレクション選摘みマスカットベリーAロゼ/辛口(銀賞・コストパフォーマンス賞)

▼日本ワインコンクール2019受賞ワイン15銘柄一覧



11月

11/12,13 (火・水) りんごキャンペーン @宮城県仙台市 山形銀行仙台支店

朝日町が発祥地の「無袋ふじ(りんご)」の収穫時期に、りんごの販売会を開催。

11/16,17(土・日) ふるさとチョイス大感謝祭 @神奈川県横浜市 パシフィコ横浜

2日間で約14,000人が来場する「ふるさとチョイス大感謝祭」に、朝日町が初めて出展。町の旬な話題やふるさと納税の寄付の使い道、特産品などについて、来場者の皆さまと情報交換します。お時間のある方は、ぜひご来場ください。なお、来場には申込みが必要です。特設サイトより申込みください。



ふるさとチョイス大感謝祭特設サイトへ▶



11/23,24 (土・日) 朝日町産業まつり @町内宮宿地区 朝日町役場周辺

町の産業が一堂に会し、りんごやワインを始めとした特産品などを販売。同日にりんご品評会も開催。

11/24(日) 世界キャラクターさみっと in 羽生 @埼玉県羽生市 羽生水郷公園

全国各地、遠くは海外からもゆるキャラが集まる、「第10回世界キャラクターさみっとin羽生」に、今年も当町のゆるキャラ「桃色ウサヒ」が参加します。ウサヒに会えることはもちろんのこと、ウサヒトレカのプレゼントも行う予定です。ぜひ遊びにお越しください。ウサヒもゆる〜くお待ちしております。



12月

12/1(日) 首都圏UIターンフェア @東京都有楽町 東京交通会館

山形県内の市町村が一堂に会し、山形県への移住・就業の様々な相談に応えるフェアを開催します。会場には、全市町村がブース出展する「相談コーナー」や仕事・住まいなどについて検討を深める「専門相談コーナー」、子育て経験者や地域おこし協力隊員などをゲストに話し合う「相談者参加型座談会」を設けます。



1月

1/25 (土) 新農業人フェア (農業 EXPO) @東京都東池袋 池袋サンシャインシティ

全国から自治体や農業法人など、農業関連の団体が出展し、農業の様々な情報を取得できるフェア。

1/26 (日) 雪まつり・スキー場まつり @町内白倉地区 Asahi 自然観

チューブそり大会やスノーモービル体験、お楽しみ抽選会など楽しいイベントが目白押し。

大沼浮嶋稲荷神社例大祭

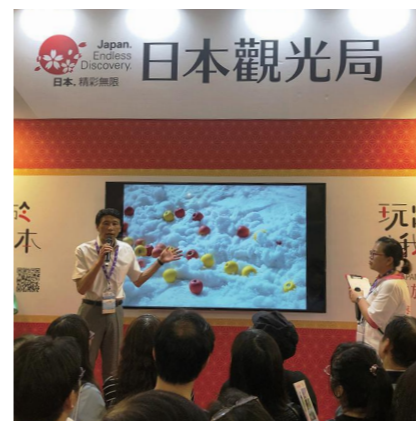
5月5日、晴れ渡る空の下、町内大沼地区で大沼浮嶋稲荷神社の例大祭が行われました。午前10時、ホラ貝の音を合図に神社の社務所から行列が出発。周囲に響き渡るホラ貝と神秘的な音色の雅楽隊の演奏に先導され、神社宮司や白装束の氏子、地区住民等も加わった行列が神社まで約1キロの道のりを練り歩きました。拝殿および本殿で行われた神事では、今年一年の無病息災、五穀豊穡を祈願。子ども神輿も地区内を巡り、大いに賑わいました。7月21日には、湖畔から新たな島を切り出す神事「島まつり」が行われています。



台北国際観光博覧会に朝日町が初出展

5月17日から20日に開催された台北国際観光博覧会で、台湾からの旅行先として朝日町が大きくPRされました。

同博覧会は、台湾国内では最大規模の観光展示会で、今回は4日間で30万人が来場。会場では旅行商品を始めとする観光関連商品の展示と販売が行われました。18日には川口幸男副町長がトップセールス。日本政府観光局のステージにて雪りんごやAsahi自然観のコテージをPRしました。来場者は台湾では珍しい、雪とりんごがマッチングした「雪りんご」に特に興味を持っているようでした。



空気の恩恵に感謝 空気まつり

平成2年、世界に類例のない環境モニュメント「空気神社」が町内白倉地区に建立され、町は平成4年、世界環境デーの6月5日を条例で「朝日町空気の日」と制定しました。今年もこの日に合わせ「空気まつり」が開催され、空気や自然にちなんだ多くの関連事業を行い、空気の大切さを呼び掛けるとともに、自然豊かな町を広く発信しました。年に一度、地下にある空気神社の本殿が一般公開されたほか、5m四方のステンレスでできた神殿上で、きれいな空気とブナの緑とともに「巫女の舞」が披露されました。



大谷風神祭

毎年、立春から数えて210日の前日8月31日に、風水害を鎮め、豊作を祈願して行われる大谷風神祭。この祭りは250年以上前から続いており、町内大谷地区の一〜六区毎に神楽や神輿、寸劇など趣向を凝らした出し物が披露され、町で最も賑やかな夜まつりとなっています。

実行委員会会長の白井淑浩さんは、「毎年大勢の方からご協力いただき、実行委員会として感謝しています。五穀豊穡を願うまつりなので、今年度も平穏無事に終わることを願いながら開催しています。」と話していました。



ござてけらっしやい
(おいでください)
あさひまち



8. 朝日連峰

- 所在地 山形県と新潟県の県境
- アクセス JR左沢駅から白滝・朝日鉱泉登山口まで登山バスで約1時間強
- 問合せ 朝日町総合産業課 ☎0237-67-2113

朝日町は人口約6,800人の小さな町。決して知名度が高い町ではなく、ふるさと納税を通して知っていただいた方も多いと思います。実際に「面白そうなところなので、どんな町なのか一度行ってみたい」という嬉しい声を多数いただいています。

本コーナーでは、皆さまに足を運んでほしい町のおすすめスポットを紹介しています。朝日町にお越しいただき、その魅力を実際に感じてみてはいかがでしょうか。

朝日町の町名の由来にもなっている朝日連峰は山形県と新潟県の県境をなし、標高1871メートルの大朝日岳を主峰とする山地です。北日本における最も急峻な山群であることから「東北のアルプス」とも呼ばれています。

日本百名山の一つに数えられる朝日連峰は、まれにみる原始的景観をそなえた山岳で、豊富な高山植物、ブナの原生林、カモシカやイヌワシ・ハヤブサなど珍しい野生動物が生息しています。

春には白い残雪と緑の木々のコントラスト、夏には青々としたブナ林やヒメサユリの群生、秋には山一面が色付く紅葉などを観ることができ、頂上に登ると眼下には、遠くは日本海まで見渡せる息をのむような美しい景色が広がります。

今年も、朝日連峰夏山開きの式典が6月16日に執り行われ、約4ヶ月にわたるシーズンの安全祈願を行い、9月28日には紅葉を眺めながらの町民登山が催行されました。

編集後記

最後までご覧いただきありがとうございます。本冊子は平成30年度にご寄付いただいた皆さまにお送りしています。今回の特集は、平成30年度の寄付総額やその使い道、実際に活用した事業の紹介をさせていただきました。今後も寄付金を有効活用するとともに、寄付者の皆さまに朝日町を応援していただけるよう努めて参ります。

政策推進課広報ブランド係ふるさと納税チーム

- 発行者 〒990-1442山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115番地 朝日町長 鈴木浩幸 ☎0237-67-2111(代)
- ホームページ <http://www.town.asahi.yamagata.jp>
- メールアドレス furusato@town.asahi.yamagata.jp

朝日町のプロフィール

- 人口と世帯(令和元年9月30日現在)

人口	世帯数
6,762人	2,407世帯



総面積…196.81km²
東西25km、南北21km

町の鳥	町の花	町の木	町の動物
			
ヤマガラ	ヒメサユリ	ブナ	カモシカ



桃色ウサビ

朝日町の非公式PRキャラクター。朝日町ふるさと応援大使も務める。「圧倒的無個性」が特徴で、町の情報を日々ユニークな視点で発信中。 